

令和5年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立北糀谷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 身近な人々や動植物に関心をもち、意欲的にかかわることができた。
- ・ 遊びに使う物を工夫して作り、みんなで遊びを楽しむことができた。
- ・ 地域の良さに気付き、愛着をもつことができた。
- ・ 季節あそびでは、1年生と2年生が協力しながら、安全に楽しく活動することができた。
- ・ 動植物の観察では国語科で学んだ観察の視点を生かし、見付ける・比べる・例える等の方法を用いて表現しようにすることができた。

(2) 課題

- ・ 自分を取り巻く環境を理解し、安全で適切な行動ができるようにしたい。
- ・ 遊びに使う物の面白さや自然の不思議さに気付いて、友達に伝えられるようにしたい。
- ・ 観察画は、見たままでなく、想像して描いている部分があるので、観察記録における基礎的な事項（絵の描き方、記録文の書き方など）については、段階的な指導を1年生から積み重ねるようにしたい。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 1年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校生活に関わる活動を通し、家族や学校の教職員、上級生や友達など、様々な人や施設とかかわっていることを理解させる。 ・ 校外学習や校庭での体験学習、動植物の飼育・栽培を通して、自分と身近な動植物とのかかわりに関心をもち、自然のすばらしさに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成長を支えてくれた人の存在に気付き、感謝の気持ちを自分なりの方法で表現し、伝えられるようにする。 ・ 一人一人が自分の発見や思いを話せるように励ます。自然のもので遊んで工夫できるようにする。 ・ 「大きさ」「形」「色」「手触り」など、具体的な観察の視点を与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アサガオのつるを使ってリースを作る、新一年生に種をプレゼントするなど活動を工夫し、次の学習へ向けて意欲をもたせる。 ・ 児童の思いや願いを生かした活動を設定し、児童がさらに主体的に活動ができるようにする。

(2) 2年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町探検や町の人へのインタビューを通し、地域のよさに気付かせる。また、公共物や公共施設を利用する活動を通して、正しい使い方を理解させる。 ・ 学校にいる生き物や植物について、実際に観察するとともに、本やインターネットで調べることで、気付きや知識を増やす。 ・ 自己の成長を振り返り、できるようになったことに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節や自然に目を向けさせ、生き物の成長には一定の決まりがあることに気付き、考えられるようにする。 ・ 「大きさ」「形」「色」「手触り」など、具体的な観察の視点を与える。 ・ 他教科との関連を図り、合科的な指導を行うことで、社会科や理科、総合的な学習の時間等中学年の学習へとスムーズにつながるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節の野菜や生き物を育てることで意欲を高める。 ・ 新しい発見や成長の喜びを伝え合い、共感できる機会を多く作る。 ・ めあてを明確にし、一人一人が達成感を味わえる活動を取り入れる。